

アーティスティックスイミング競技
第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)日本代表派遣選手選考方法

【選考方針】

- (1) 第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)へは、AQUA公表の「Qualification System」(2022年11月29日付)に則り、男子最大2名を含む総数9名(8名+Apアルタネイト1名)の代表選手を派遣する。但し、デュエット代表女子2名はチーム代表を兼ねる。
- (2) 世界トップで戦えるスケールと技術(ジャンパーとしての特殊能力を含む)を備えた者で、かつ長期合宿等のトレーニングに心身ともに適応可能と認められる者及び日本代表水泳選手団行動規範に適う者を選考する。

【選考手順】

- (1) 世界水泳選手権大会(2024/ドーハ)アーティスティックスイミング日本代表派遣選手のうち、継続意思を示した者を対象に、コーチングスタッフが評価点(スケール、技術力、チームワーク等)を付け、その評価点をもとにヘッドコーチを含むアーティスティックスイミング委員会強化部が第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)日本代表派遣選手(デュエット2名を含み9名)および国内補欠選手(国内待機、1名)を決定し、アーティスティックスイミング委員会に推薦する。
人数が満たない場合には国内大会結果よりアーティスティックスイミング委員会強化部が挙げた2023年度日本代表派遣選手(A代表)以外の候補者からヘッドコーチ推薦による補充を行うこともある。
- (2) 第33回オリンピック競技大会(2024/パリ)日本代表選手の選考は、ヘッドコーチの推薦を受け、アーティスティックスイミング委員会の承認を経て、本連盟選手選考委員会にて決定する。

以上